

広報

おなづまち

1979-1

頃 春

人口の動き

11月分	生	死	入	出	転	転	世帯数	戸口
	14人	12人	65人	61人			5,667戸	19,881人



謹んで新年の
ご挨拶を申し上げます

町長 大塚 龍之亮

新年明けましておめでとうございます。輝かしい昭和五十四年を迎えたが町民の皆様の町行政に対する深い理解と暖かい支援によりよい年に躍進の時期が到来いたしました。地区が昨年かねて進めていた農業の基盤づくりである白川中流域の水田圃場整備事業も既に第1地区が着工、引続き本年度は事業が予定されており、第2地区(三〇〇ha)も着々と計画が進捗しているところであり、一方北部の烟台地も大分興奮との分水問題に漸く解決のきさしが見えて、約八ヶ月に及ぶ畠地総合基盤整備事業が実施される運びとなっております。

さきに進出した本田技研工業熊本製作所をはじめ、大小十ヶ所の工場も円満不況の時期にかかわらず順調な経営を行なわれており町の発展に大きく寄与していることは、よろこばしく限りであります。尚人口増加のテンポに先立ち進むねばならない都市計画事業も、昭和五十年地区的指定を受けて以来慎重な計画を進めていましたが、町の幹線道路及び都市公園の計画が決定し、その一部が既に事業に着手しております。今回更に合理的な土地利用をはかるため用地整理もまた同時にしました。

又本年は住みよい町づくりとしての基本となる下水道の整備についても、基本計画を進めており、本年内に事業認可の申請が早期に実現するよう努力するものであります。残された教育施設を積極的に完備する方針です。

住宅難解消のため、あけぼの団地(用地四町四方)の整地工事も、計画どおり工事が進んでおりましたが、本年三〇戸の建設が完了することになります。町政の基本目標は、住民の生活の福祉向上にあり、農、工、商、バランスのとれた産業や文化を高めて、生活環境を整備し、町民みんなで本当に住みよい豊かな町づくりをすることにあります。今年も町民各位の一層のご協力をお願いするものであります。



明けまして

おめでとうございます

議長 本田 正則

一九七九年の新春を迎え、議会を代表し町民の皆様と共に心からおよろこび申し上げます。

昨年十一月議長退職後、不肖議会議長の要職に推薦を頂きましたことは、まことに身に余る光榮であります、衷心より感謝いたすとともにその使命による大さな痛感いたしております。國も公私事業の投資によって景気回復の糸口は把み得たものの、命高いによる國際収支の悪化を招き、益々経済的には深刻化の一途をたどるなかで新春を迎えました。町議会も明るく住みよい調和のとれた町づくりをモットーに開発・南部開拓整備と農業近代化を推進、商工業についは中小企業の育成は次ぐことの出来ない要件ですが、大津町都市計画の実施と共に都市基盤の確立をはからねばなりません。農政についても、市町執行部と相協調して財政の許す限り最大限の行政効果をあげるために努力すべきと考えております。どうか皆様方との協力をお願い申し上げ、町民の皆様の方の幸せな年でありますようにお祈りいたしまして新年のごあいさついたします。

年のはじめの合言葉

今年こそ死亡事故をなくそう!!

年

昨年、大津警察署管内における交通事故による死傷件数は六件を数え、春

秋の交通安全の盛り上がりや交通安全推進大会をはじめ老人会、婦人会、消防団、その他における交通安全に対する取り組みなど、町民総ぐるみの努力によ。

も拘らず、一昨年に比し、四件も多くなっていますことは、極めて憂慮されることがあります。今年こそは、大津町から死傷事故を一件も出さないよう、みんなで力を合せてがんばりましょう。



人権二一九

人間は社会的存在であつて、決してただ一人だけで生活できるものではない。特に、文化の進んだ現代では、個人単独での生活といふものは成立し得ず、社会を離れた個人はあり得ない。

このように、各個人は社会を構成し、常に相互に関連し合って生活をしているのであるから、社会を離れての個人の幸せもあり得ないのである。そして、その社会が、構成員である各個人の幸福を確保するため必要とする第一の要件は、何にもまして一人一人の人の権が守られる尊重されるというこである。

この原則は、家庭、職場、学校、地域社会、国家のある場で確立されていなければならぬ。

ところが、第二次世界戦争終結とともに、欧米諸国が長、歴史をかけて獲得して上げてきたが故に、我が国においては、ややもすると、人権の尊重とは、自己の権を主張するところであるとの理解され、他人の人権をも尊重すべきであることが忘れられているよう思われる。

そしてこのような傾向が、最近の急激な社会の発展に伴う社会生活の多様化、更に大き、変動する社会とともに、ゆれ動く価値観、人生觀の変化とあいまって、個人相互間の日常生活の中で多くの人権問題が発生させていると言えよう。

人権尊重とは、必ずしもするに、相手の立場に思いやりを示す、その感情や意見を極力尊重する、ところにはかならぬ。にもかかわらず、近年はこの思いやりがしだいに失われつつあるよう思われる。

都市化現象の進展とともに生じてきたりの弊害を改善するための事項を実践することを誓います。

消 防 団 連合婦人会 交通安全宣言

大津町交通安全災害共済制度
ご存知ですか

一人一年分五〇〇円

昭和五十四年度の加入申込み受付が

始まります。

交通災害共済制度とは、年間五〇〇円

加入手続き

加入申込書を頒

まず、一月始めに一括加入申込書を頒

託員に送りますので、加入希望者は、

人会活動の一環として、交通安全呼び

かけ「声運動」を実践することを決めました。

役場総務課へ申込んで下さい。

加入申込書を添付し、役場から納付

私たちは大津町連合婦人会は、郷土愛護の精神に基いて、常に大津町交通安全憲章を着実に実行し、交通規則を遵守すると共に、悲惨な交通事故の発生を撲滅するための事項を実践することを誓います。

一飲酒運転を絶対させません

二無免許運転をさせません

三家庭の安全運転管理を徹底します

四交通安全「呼びかけ・声運動」を実践します

任 退職 大塚義美智 五三・十二・十九
人 事 異 動 古庄星雄

本山雲量 電話③六五四八
岩下直方 ③一一〇三
大津町人権擁護委員 ⑧一六三六

—(3)—

昭和54年度決算のあらまし

昭和五十二年度の大津町の一般会計並びに特別会計の決算状況及び一般会計の主な事業について概要をお知らせします。

一般会計総額二、六七七、〇七一
千円、歳出総額二、五五〇、五三八千円
円、繰越明許費繰越額三五、八六〇千円
円で差引き九〇、六七三千円の繰越し
で前年度決算規模と比較すると、歳入
七、二%歳出で六、二%の伸びで越年
することができました。

積立金の造成
財政調整基金へ一二〇、〇〇〇千円
の積立を行い将来の事業に対する財源を
とし又土地開発基金へ六〇、〇〇〇千
円繰出し公共交通事業の円滑なる遂行を図
ることとした。

社会福祉費

て九五、三五九千円、老人ホームの運営費に四七、二八一千円及び同和対策

事業として、納骨堂建設に一三、一〇〇千円の外社協、老人クラブ等への助成九、三〇〇千円を支出し社会福祉の増進に努めた。

保育園(町立、私立)の運営措置費として一・四、八二一千円と若草学園施設費六六、一四〇千円のほか同和事業として児童遊園地を五〇〇七千円で建設し児童福祉施設の整備をはか

衛生費

衛生施設組合負担金五一、一七一千円のほか健康診断及び伝染病予防のため九八九六千円、〇才医療扶助二、一九六千円を支出しその他害虫駆除など環境衛生の普及に努めた。

農業及び畜産振興事業
農業振興対策として普通作はもとより
り煙草、生糞、栗、茶など、地
域特産物の振興育成のため一〇、
〇円を助成し、同利対策事業として
畠地かんがいのため二五、九〇〇千円出

教育施設の整備

大津南小学校の防音改築第二期工事として一四六、三〇〇千円を投じ管理

校を建設し教育環境の整備を行うとともに、小、中、養護学校、幼稚園の施設

備品の整備充実に努めた。

公民館及び町民体育館として改築のため二六一、一六七千円を投じ町民総合センターとしてその機能を發揮してい

災害復旧事業

農業用施設災害復旧のため六、六六二
十円、及び、公共土木災害復旧費に一

七、九四五千円をもつて被災箇所の復旧にあたつた。

一、一般會計決算

收入總額 二、六七七、〇七一千円
内町税 六六一、二七〇千円

支引残額
三五、八六〇千円
六七三千円

二、國民健康保險特別會計

内保険税 一八九、二一六千円
咸出總額 六〇七、五二六千円

三七、一四〇千円
差引残額

九、七七六千円
三、四〇五千円
六、三七一千円

四、住宅新築資金等特別会計
一六、九五一千円

咸出總額
差引殘額

五、共有財産管理処分特別会計
収入総額 三、三四三千円
支出額 二、一五八千円

六、農業共済事業特別会計

咸入總額
咸出總額

差引残額
五一、三二二千円

2月4日は知事選挙

みんなそろって投票しましょう

不在者投票は1月10日から2月3日まで、印鑑及び運転免許証、保険証又は勤務先の証明書等持参下さい。

この一票が明日の郷土をひらくカギ

野で活用され住みよい日本を築くため
に役立っています。

潜在看護力活用講習会

四

時 行 政 相 談 日
1月24日(水)10時~15時迄

TEI③二六四四

行政相談員 荒木 定

役場町民相談室(一階)

住宅金融公庫の
受付が始ります

受付が始ります

公庫の個人住宅建設資金貸付けの受付が行なわれます。今受け付は五十四年一月後半頃に予定されており、受付順に無抽選で選定されます。

貸付利率は年五、〇五%、融資額は当町に建設する木造住宅で三百六十六万円以内で、返済期間は、木造住宅で二十五年以内です。

なお大型住宅(一戸五〇平方メートル以上)資金及び住宅改良(増改築、修繕、門、梁、工事等)資金は現在受付中で締切りは五十四年五月一日までとなっております。

住宅金融公庫熊本支所

工業統計調査が行なれます

かねがね諸統計調査につきましては御協力いただきまして有難うござります。この調査は十二月三十一日現在で行われ我が國製造業のすがたや製造業活動の状況を明らかにすることを目的とし調査の結果は国民生活の広い分

(順不同) 合志善隆 金田俊二 坂本誠
田中令兒 大塚域弘 坂本美奈子

※応募申込書は、森林組合又は、役場商工林政課にあります。

四、経費
受講者負担（交通費、宿泊費）
五、受講申し込みは、
　（がきに住所、氏
名、年生月日、免許の種別、番号を
記入のうえ、一月十日（水）まで熊本
県衛生医務課看護係 熊本市水前寺
六丁目一一番 号あて直接申し込ん
で下さい。

一題旨 健全な森林を造成するためには、適正な立木密度管理（間伐）が必要であります。が、現在適正な間伐が行なわれていない現状にあります。

この現状に鑑み、森林所有者の間伐意欲、間伐技術の向上による間伐の一層の促進を図るため、菊池森林組合、菊池地区林業技術普及協会の三者共催により実施されます。

六、応募条件

大連市職業探求試験
合 格 者

受験希望者名	年齢
五十七名の第一次（学科試験）	十一歳生以上三十五年生以下
県民委員会委託し、合格者	三百人以上
達した者中から第二次試験（実務試験）	間隔未定
実施しましたところ次のの方々が合格	昭和53年度
本コンクールに応募される方は、応募	三月間期実験に及び応募度

格され職員採用候補者名簿に登録されました。この方は大津町職員定数に達するため、職員を生じた場合採用されます。

申込書を森林組合（又は応募林を管轄する町役場）へ、昭和54年2月20日までに提出してください。

(順不同)合志善隆 金田俊二 坂本誠

※応募申込書は、森林組合又は、役場

今月の日曜大字医

1月 7日	樽美医院	菊陽台病院
14日	金田医院	鉢木医院
21日	勝久医院	熊本理学療養科病院
28日	山県医院	菊陽台病院
2月 4日	馬場集医院	本多医院
11日	福田病院	笠原医院

国民年金

国民年金の保険料は忘れずに納めましょう

国民年金の第三期分(十月～十二月)

の保険料の納付期限が迫つてしまひました。あなたはもう保険料を納めましたか。第三期分の納付期限は一月末日となつております。

うつかりして納め忘れている人はいませんか。まだ納めていない人は早めに

保険料の納付期限は、七、十、一、四月のそれぞれ末日となつており、納付期限までに納めていませんと、もし交通事故にあった場合など障害年金や母子年金がうけられないことがあります。

た、保険料を納め忘れてしまったとき、将来、老令年金がうけられなくなることもありますので、保険料は必ず納付期限内に納めるようにいたしま

す。

新成人者のみなさんへ

新成人者のみなさんがおめでとうございます。私たちの大津町では今年も三百人あまりの若人が、誕生します。

心からお祝い申し上げることと、今後の活躍をお祈りいたします。

満二十歳になると、社会的にも一人前として認められ、法的な権利と義務があなたの方のまわりに生じて来ますが、

ここではその中の一つ、国民年金について、簡単にお話したいと思います。

この国民年金制度は、老令や不幸な出来ことなどによつて、お互の生活安定が害されるのを共同連帯で防ぐために国が管掌するもので、国内に住所がある二十才から六十才未満の日本国民が加入しなければなりません。

ただし、厚生年金などいわゆる被用者年金制度に加入している人は、この國

民年金に加入しなくてよいのです。

ですから、農業、商業などの自営業や勤く人が五人以下の事業所に勤めていての加入について、話をさせていただきます。

また、学校教育法で認められた高校、大学などの全日制の学生や生徒は、強制加入の対象から除いていますから、本

人の希望で、任意に加入することができます。

この任意加入は、卒業後、社会などに就職したときは、厚生年金保険などへの加入が予想されるので、それまでの間は国民年金への加入を強制しないであります。これを任意加入といいます。

社会保険庁は、一月下旬ごろまでに届の用紙をお送りします。これは皆さ

ら大切な年金を間違えなく受取るために、どうしても必要な書類です。

これに必要な事項を記入し、大津町役場年金係で証明を受け、二月十五日までに提出して下さい。

昭和五十二年度に園田調査（筆地測量）を実施した地域について成果を

みましたので、法の規定通り閲覧期供します。なお、訂正等申出は閲覧期間だけとつて、ますので閲覧者の方

は済れなく閲覧されるようお願いします。

一、閲覧に供する地域

大字古城（今、上後追、中後追、下後追、東追瀬、西追瀬、中原、西原）

二、閲覧期間

昭和五十四年一月八日から

昭和五十四年一月三十一日まで

ただし、休日は除く。平日は九時から十七時までとします。

三、閲覧の結果、訂正等の申出を行なうときは、書面によることとなつていい

ますので印かんを持参してください。

なお閲覧料は不要です。

それで御質問ください。

現況届出しましょう

老齢年金の受給者は

ます。どうお父さんお母さんがお子様の将来の幸福のために、国民年金の加入について、話をさせていただきました

このお手伝いをさせていただきました

手書きなど詳しいことについては役場の国民年金係におたずね下さい。よろしくお手伝いをさせていただきます

いと思います。

地籍図及び地籍簿の閲覧

●老人ホーム慰問

寄付御礼 つづじ山荘

陣内 竹下理髪師
花苗多數 室玉花園様

三〇、〇〇〇円 八代郡千丁町

郡野末人様

五、〇〇〇円

菊池市陽宮町原水松本健様

さつま芋九五K 菊陽町原水松本健様

熊本市金光教婦人部様

大根一五〇K 錦野内村世嗣様

五百円を、担当民生委員を通じてさし

めと踊り慰問 若草園児童生徒様

▼排便を終りて寮母の去りしあと

不具の悲しきひとり涙す

▼古里は捨てて去らんものゆるるる

▼幾歳も重症の身をいたわりて

ここまで生きしそ喜びてよし

▼恒例の鬼狩りを十二月十日早朝より

実施しましたが今年も左記のハンター

の方が応援にかけつけて、いただきました。

尚当日は園児でたくさんの果物をいた

だぎ厚く御礼申上げます

上鶴 本田誠一様 引坂本典一様

立石 今村彰義様 中島田中三生様

□理髪奉仕 园児の冬休み帰省を前に

愛の理髪奉仕ありがとうございました

ねたきり老人 三十六名

重症身障児者 四名

御家庭でなきりの方及び重症身障

児者を各々御合いで御見舞品をあげ

て、一日も早く元気になつて下さいと

激励した。

オギヤー献金

5,000円	下町	日吉	忠幸様
3,000円	灰塚	齊藤	弘志様
3,000円	大津	大川	兼孝様
5,000円	杉木	松永	孝治様
5,000円	真木	吉田	謙二様

—(9)—

社協一般寄附金

歳末助け合い金として	6,264円	大津町役場職員一同様	
	5,050円	光尊寺白藤会一同様	
	3,400円	宮本にこにこ会 代表古庄タツミ様	
	5,500円	室古莊徹郎様 おさい錢を	
ニヨニコ献金	91.636円	本田技研熊本制作所建設計画室御一同行	
		ボランティアセンター指定	
1,500円	山県医院	芹川すみ子様 見舞金を	
1,000円	熊本市橋四	堤博様 拾得金のお礼を	
15,000円	松古閑新開	熊雄様 快気祝	
香典返し	20,000円	杉木 桐原母	満様
	30,000円	新村 武義様	サミ信様
	30,000円	室 佐野夫	ジ子光久様
	30,000円	杉木 安仁	安新20,000円
	20,000円	外に杉木老人クラブ 中学生通	様
	20,000円	杉木	立石
	10,000円	引水	今村彰義様
	20,000円	引水	中島三生様
			□理髪奉仕
			園児の冬休み帰省を前に
			愛の理髪奉仕ありがとうございました
			大津上鶴
			荒木理髪館様



成 人 式

昭和54年1月15日10時
大津町中央公民館
資格 昭和33年4月2日から昭和34年4月1日
までに生まれた人で大津町に居住する人



ミニティカレッジ

趣味の園芸講座終る

大津町白川ラインマラソン

第五回

286

県教育委員会、大津産業高校の主催

で九月九日より開催された「趣味の園芸」講座が全日程をこのほど終了開校

四ヶ月の受講で園芸についてかなりの知識、技術を習得され十二月十六日の終了しました。受講生の方々は土曜日午後

実習を熱心に受けられました。

四ヶ月の受講で園芸についてかなりの知識、技術を習得され十二月十六日の終了しました。受講生の方々は土曜日午後

スケート教室に参加しませんか
この程サンビンの主催により、初
心者を対象として十二月四日より三日
間、毎夜の二組に分れて開催され、
盛会裡に終りました。これ機に町教
育委員会でも女性の初心者を対象に、
二月の中旬から三月にかけてスケー
ト教室を実施する予定です。
ふるうてご参加下さい。

申込先 中央公民館
申込〆切 一月末日まで
滑走料金は割安になります

「町民会議」よりお知らせ
大津町青少年育成

八日(木)一〇時 役場 御用初め式
七日(水)九時 消防団出初め式
十五日(月) 十二時 成人式
十七・十九日 町内
十日(水) 五年度事業個所調査
み 広く町民の経験を結集し次代をに
なう青少年の健全な育成をはかること
を目的として結成されました。

最近の青少年犯罪の一例をとりまして
最も、非行への動機は簡単な興味本位か
らであります。

それもとりわけ、冬休み等の期間に集
中しておられます。これからしても、こ
の期間中に家庭環境を再検討して
「わが子に限つて」と甘やかさず家庭
における監護、しつけ教育のあり方等
を反省してみてはいかがでしょうか。

二八日(日) 役場前
町民税集合収
第一回都市対抗歌伝大会